



西区の魅力 まちあるき ガイドマップ

北へ東へ南へ西へ！
どこへ行っても歴史と伝統・文化に
いっぱい出会えるまち「西区」。
さあ、地図を片手にドンドン歩こうよ！



企画編集発行 西区役所

写真が語る 「西区今昔物語」

地図内の印がある場所に、昔の
写真と物語文が掲載された銘板
があります。昔なつかしい風景と
現在の風景を見比べて、身近な
歴史を感じてみませんか？

- 第一巻 MAP C-3**
弁天通商店街(昭和29年)
提供:樹林舎名古屋今昔写真集 第1巻より
(撮影:神田三三)
- 第二巻 MAP C-3**
浄心寺交差点(昭和47年)
提供:徳田 耕一
- 第三巻 MAP A-1**
中沼町周辺(昭和40年)
提供:長谷川 保夫
- 第四巻 MAP A-3**
白菊町(昭和13年)
提供:株式会社郷土出版社「秘蔵写真館
名古屋いま昔シリーズ(1)
北区・西区編」より
- 第五巻 MAP C-4**
鷹匠橋(昭和35年)
提供:KTC中央出版
「変貌〜名古屋の昭和を撮る
寺西二郎写真集〜」
- 第六巻 MAP C-4**
五条橋(昭和11年)
提供:名古屋都市センター
平成28年2月現在の情報です。
- 第七巻 MAP B-2**
名鉄中小田井駅(昭和54年)
提供:山田 和夫

西区ガイドマップ

オススメ は、区民のみなさんが推薦する「西区の魅力スポット」です。

善光寺別院 願王寺 B-2
天長6年(829)に開基され、明治年間、
信州善光寺より本尊善光寺如来を勧
請し、昭和4年善光寺本堂が建立。
以来「善光寺別院願王寺」と称され、地
域では善光寺さんの名で親しまれて
います。所蔵の「刺繍涅槃画像」は名
古屋市指定文化財。

星神社 B-2
仁和年間(885〜888)、この地の付近に住
んでいた大江山の子孫により社が建立
され、弘安3年(1280)の戦火によって社殿の
全てを焼失。その後、藤原朝臣秋秋によって
復興されたとされます。

七夕祭 8月7日
通常7月7日の七夕祭も、
ここでは旧暦の7月7日に
近い8月7日に開催。全
高3mの大提灯がぶら下
り、夜は華やかな多数
の提灯が並び、幻想的な
祭りが広がります。

赤とんぼ橋 B-2
平成19年12月に開通した名古屋
高速6号清須線の庄内川に架かる
橋。第23回名古屋都市景観賞
(まちなみ部門)を受賞。

新福寺 B-2
聖武天皇の天平年間に行基が創
建したという大寺。寺の北東に幹
3.5m高さ17mの椎の太木があり、
かつて寺にあった池には大蛇伝説
が伝えられます。

庚申塚 B-2
稲生ヶ原古戦場址。織田信長は柴田勝家、
林美作らと現在の名塚、稲生町一帯で闘
い、勝利。尾張統一に踏み出しました。この
庚申塚にはこの合戦の戦死者の霊が祀ら
れているとされます。

浄心寺 C-3
文化8年(1811)に旧寺の地に建立され、
一般的には浄心観音堂と親しまれます。

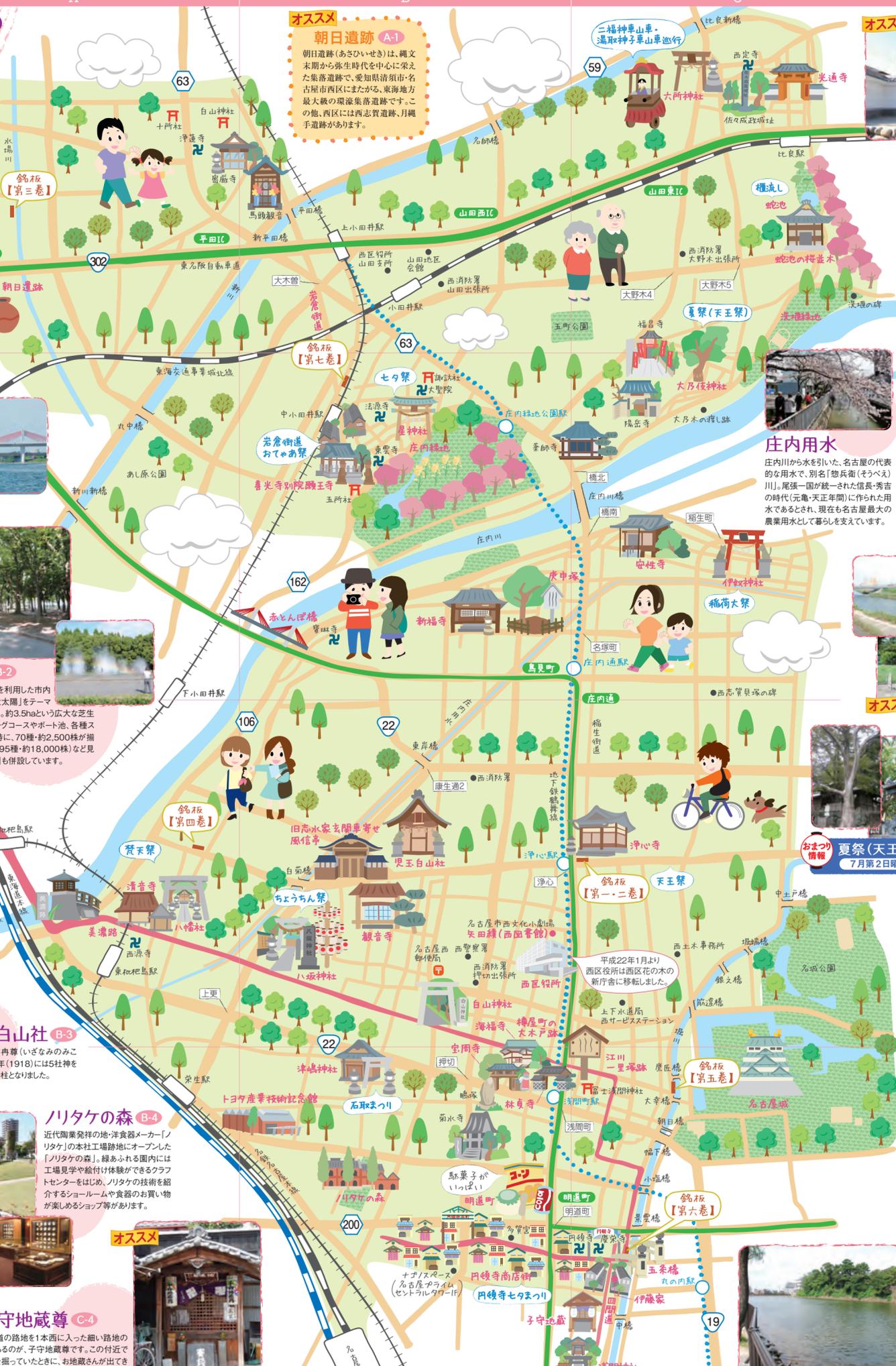
旧志水家玄閣車寄せ・風信亭 B-3
尾張藩家老・志水甲斐守屋敷の玄閣車寄せを、明治初年に名
古屋城三の丸から移築したもの。向敷破風が漆木(そまぐ)通り
という見事な様式。庭内にある風信亭(非公開)は、江戸中期から
名古屋二の丸庭園にあつたと伝わる小亭で、明治2年(1869)
庭園の廃止に伴い移築。いずれも名古屋指定文化財。

児玉白山社 B-3
祭神は伊弉冉尊(いざなのみこと)
で、大正7年(1918)には5社神を
合祀し、十柱社となりました。

観音寺 B-3
慶長18年(1613)建立。
本尊の聖観音像は二代藩
主光友が寄贈したもの。元
禄期には広大な境内で操
り芝居も演ぜられました。

トヨタ産業技術記念館 B-4
トヨタグループ発祥の地。豊田佐吉が明治44年、
自動織機の研究開発のために創設した試験工場
の場所と建物を活用して建設された記念館。トヨタ
グループが携わってきた繊維機械と自動車を中心
に、産業と技術の変遷を、本物の機械の動態展示
や実演で分かりやすく紹介。

子守地蔵尊 C-4
四間道の路地を1本西に入った細い路地の
奥にあるのが、子守地蔵尊です。この付近で
井戸を掘っていたときに、お地蔵さんが出て
きたので、現在の場所に建てられたそうです。



オススメ
朝日遺跡 A-1
朝日遺跡(あさひいせき)は、縄文
末期から弥生時代を中心に栄え
た集落遺跡で、愛知県清須市・名
古屋市西区にまたがる、東海地方
最大級の環濠集落遺跡です。こ
の他、西区には西志賀遺跡、月
手遺跡があります。

オススメ
二福神車山車・湯取神子車山車巡業
10月2日(曜日)
比良に残る二福神車山車と湯取神子車山車は、いずれも文政5年(1822)頃に作られたもの(名古屋無形民俗文化財)。祭りは氏子総出でこの山車を引き回り、夕方六所神社に集結します。

オススメ
六所神社 C-1
天文年間(1532〜1554)以前の
創建とされる神社。天王祭(7月)と
例大祭(10月)が行なわれ、南北山
車保存会による神楽囃子が奉納
されます。

オススメ
光通寺 C-1
ここには信長の家臣、佐々成政の居城・比良
城がありました。成政は天正元年(1573)、朝
倉攻めや、天正3年(1575)の長篠の戦など
の功績が認められ、越前5分市・小丸の城主
となり、この比良城は居城となりました。その
後、富山城となるものの、信長の死後、秀
吉に対抗し攻められ降伏。跡へ渡されます。

オススメ
庄内緑地 B-2
庄内川の小田井遊水地を利用した市内
有数の公園で、「水と緑と太陽」をテ
マに野趣あふれる総合公園。約3.5haという広大な芝
生広場を中心に、サイクリングコースやボート池、各種ス
ポーツ施設などを完備。特に、70種・約2,500株が描
うバラ園や花ショウブ園(95種・約18,000株)など見
どころ満載。「ドッグラン」も併設しています。

オススメ
蛇池 C-1
昔から「池に大蛇が住む」と噂されたことから、
蛇池(じゃいけ)と付けられました。
蛇池の桜並木 C-1
平成12年9月12日の東海豪雨の後の整備
で、多くの桜の木が伐採されましたが、残された
桜の木はキレイな花を咲かせています。

オススメ
蛇池の龍神
信長が池の水を掻き出し、も捕ら
れなかった大蛇がいたとのこと。堀
詰町の石匠間屋惣右衛門の妻が、
子どもたちいじめられていた小蛇を
助けたため、その女の死後、龍神が
乳房の代わりをしたとの話は有名。

オススメ
新川・洗堰 C-1
名古屋とその周辺を流れる庄内川水系の新川
(しんかわ)は、江戸時代に開削された人工河川。そ
れまで庄内川に流れ込んでいた複数の川の水を名
古屋西部からそれら、増水時には洗濯(新川洗濯)
を通じて水を迂回させる目的で作られました。また洗堰
(あらいせき)は、庄内川右岸堤防の一部を切り落し
して造った堰で、庄内川出水の際に新川へ流す役割
を果たしました。天明4年着工、天明7年(1787)
に完成し、流域の災害を防いできました。

オススメ
庄内用水
庄内川から水を引いた、名古屋の代表的
な用水で、別名「惣兵衛(そうべい)
川」。尾張一國が統一された信長・秀吉
の時代(元龜・天正年間)に作られた大
規模な用水で、現在も名古屋最大の
農業用水として暮らを支えています。

オススメ
蛇池神社 極流し
4月2日(曜日)
道路に屋台が並び、堤の桜を楽しみ
ながら祭りが堪能できます。

オススメ
稲荷大祭
7月2日(曜日)
本尊は十一面観世音菩薩で、
享保13年(1728)秋葉山安性寺
と改称。火災を守る寺として
徳川家康も篤く信仰し、藩主も
鷹狩の際によく立ち寄りまし
た。本堂の天井が圧巻。

オススメ
大乃伎神社 ボダイジユ C-2
(名古屋指定文化財天然記念物)
一千有余年前から、この大野木の地に鎮座してきた
神社で、天和2年(1682)5代将軍綱吉に仕えた春日
井郎の城主、堤宗愷により修復されたもの。神木の
ボダイジユは昭和53年12月、名古屋指定文化財
(天然記念物)に指定。江戸時代には、付近の大野
木塚から濃尾平野や三河山地まで一帯をさきました。

オススメ
矢田 績 B-3 (西図書館)
西図書館は矢田が東区に設立
した「名古屋公園図書館」が始まり
です。矢田は、戦前の名古屋財
界の重鎮で、一般の市民が本に
触れて文化に親しむことが大切だ
という信念から、私財を投じて公
園図書館をつくりました。図書館は
その後名古屋市に寄贈され、場所も
現在地に移転。今でも西図書館の
2階に銅像が立ちます。

オススメ
稲荷大祭
3月1日(曜日)
第40代天武天皇の御代(673)創建。ここで採れた稲を皇室に献上した際に建立されたものといわれ、1300年以上の歴史を持つ古社。主祭神「素戔嗚尊(すさのおのみこと)」は伊弉諾神(いざなぎのかみ)と伊弉冉神(いざなみのかみ)の子で天照大神神の弟で出雲地方を治め、産業発展、高亮繁盛、病氣平等尊の靈驗あつた大神。祭神の伊弉諾神は大神(農業の守護神)の記で、子授け、安産、夫婦円満、家内安全などのご利益があり、大は安産する(お産が軽い)ことから、犬の石像が奉納されています。

オススメ
安性寺 C-2
本尊は十一面観世音菩薩で、
享保13年(1728)秋葉山安性寺
と改称。火災を守る寺として
徳川家康も篤く信仰し、藩主も
鷹狩の際によく立ち寄りまし
た。本堂の天井が圧巻。

オススメ
稲荷大祭
3月1日(曜日)
第40代天武天皇の御代(673)創建。ここで採れた稲を皇室に献上した際に建立されたものといわれ、1300年以上の歴史を持つ古社。主祭神「素戔嗚尊(すさのおのみこと)」は伊弉諾神(いざなぎのかみ)と伊弉冉神(いざなみのかみ)の子で天照大神神の弟で出雲地方を治め、産業発展、高亮繁盛、病氣平等尊の靈驗あつた大神。祭神の伊弉諾神は大神(農業の守護神)の記で、子授け、安産、夫婦円満、家内安全などのご利益があり、大は安産する(お産が軽い)ことから、犬の石像が奉納されています。

オススメ
リリタケの森 B-4
近代陶業発祥の地・洋食器メーカー「
リリタケ」の本社工場跡地にオープンした
「リリタケの森」。緑あふれる園内には
工場見学や絵付け体験ができるクラ
ブセンターをはじめ、リリタケの技
術を紹介するショールームや食器の
お買い物物が楽しめるショップ等
があります。

オススメ
子守地蔵尊 C-4
四間道の路地を1本西に入った細い路地の
奥にあるのが、子守地蔵尊です。この付近で
井戸を掘っていたときに、お地蔵さんが出て
きたので、現在の場所に建てられたそうです。

オススメ
堀川
名古屋城築城と同時に開削された
堀川。熱田と名古屋城を結ぶた
いで、豊臣に縁の深い福島正則(ふ
くしまさのり)ら20の大名が普請
を命じられて完成。街道とともに、
物流を担う重要な交通手段として
名古屋の発展に貢献しました。

オススメ
河童伝説
「河小伝治」という老人が堀川の西に住んでいて、寛保6年7月3日の早朝、生臭い匂いがしたかと思うと、彼の肩に手をかける者がいたので、振り向き河童であったという記述が寛政10年(1798)出版の随筆本「山岡安斎百二十石」に載っています。